

施策名：未来を担うNPO（NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等）の育成と協働の推進

事業名	担当課・室名	ページ
ふるさと創生NPO活動応援事業	県民生活・男女共同参画課	1 / 2
クリーンロード支援事業	道路保全課	1 / 2
NPO協働推進事業	県民生活・男女共同参画課	1 / 2
災害ボランティアセンター運営支援事業	県民生活・男女共同参画課	2 / 2

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-7-(2)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価			
1	<b>ふるさと創生NPO活動応援事業</b> (R1～) 県民生活・男女共同参画課 NPOの人材育成や活動の支援、活性化を図るため、「おおいボランティア・NPOセンター」の運営を委託し、講座、アドバイザーの派遣や相談対応を実施するとともに、地域課題の解決に取り組むNPO活動の支援を行う。 予算額 (うち翌年度繰越額) 27,205 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 24,821 (0)	①おおいボランティア・NPOセンターの運営 ・運営アドバイザーの派遣：52回 ・運営力向上のための基礎講座等の開催：6回 ②おおい共創基金の運営 活動の継続発展のため事務局長等5名を配置（協働コーディネーターとしての役割含む） ③ふるさとの創生を図るNPO活動に対する補助 NPOが企業等の多様な主体と協働して行う地域活性化や地域課題の解決などのふるさとの創生を図る取組を支援：4団体	① 15,277 ③ 4,000	<b>おおいボランティア・NPOセンター支援件数</b> [件]	目標値	500	500	500	D			
			② 5,544 ④		実績値	534	365	—				
			主な活動指標と達成率			運営アドバイザーの派遣件数	目標値	56	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 新型コロナウイルス感染症に係る行動制限が緩和され、NPO活動の再開を優先したことにより、一時的に相談件数が減少し、目標を大きく下回った。一方、活動の活発化により、地域課題の解決に取り組むNPOに対する補助件数は前年度より増加した。引き続きおおい共創基金と連携し、NPOによる公益活動の活性化に取り組む。			
						[件]	実績値	52				
			助成事業採択NPO数	目標値	3							
			[団体]	実績値	4	達成率	133.3%					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価			
2	<b>クリーンロード支援事業</b> (H25～) 道路保全課 住民との協働による効果的な道路管理体制の確立を図るため、草刈りや花植え、清掃など道路環境の美化活動を行うボランティア団体に対して、活動奨励金及び資材費の一部を授与する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 16,000 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 15,670 (0)	①草刈り活動を行う団体に対する活動奨励金 交付団体：127団体 ②花植え等を行う団体に対する活動奨励金 交付団体：34団体 ③傷害保険・損害賠償責任保険の加入	① 13,145 ③ 409	<b>ボランティアが行う草刈り面積</b> [千㎡]	目標値	1,315	1,315	1,315	B			
			② 2,116 ④		実績値	1,196	1,187	—				
			主な活動指標と達成率			美化事業ボランティア活動参加人数	目標値	3,700	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ボランティアが行う草刈り面積は、概ね目標を達成する結果となっており、官民協働による道路の美化を行うことができた。 今後も効果的な道路維持管理体制の確立に向け、より多くの団体の参加を促進するための継続的な広報活動（県庁HPへの掲載、ラジオスポット放送、市町村への事業紹介依頼等）や、自治体マイナポイント事業の活用により、さらに多くの団体の参加を促進していく。			
						[人]	実績値	2,995				
			支援事業ボランティア活動参加人数	目標値	1,300							
			[人]	実績値	686	達成率	52.8%					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価			
3	<b>NPO協働推進事業</b> (H19～) 県民生活・男女共同参画課 NPO、行政、企業等、多様な主体による地域課題の解決に向けた協働を推進するため、企業や行政のNPO現場体験や県民向けの広報などを行う。 予算額 (うち翌年度繰越額) 5,273 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 4,880 (0)	①NPOと企業・行政との協働推進 ・企業のNPO現場体験活動：3組 ・NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ ・企業とNPOの協働推進セミナー ②YouTube動画の作成 NPOの活動を紹介するYouTube動画を作成（7本） ③おおいNPO情報バンクおんぼの管理 ・NPOの概要や活動状況 ・NPOを対象とした助成金、セミナー情報 ・NPOが開催するイベント情報等	① 3,179 ③ 846	<b>県・市町村との協働件数</b> [件]	目標値	1,263	1,288	1,311	A			
			② 855 ④		実績値	1,281	1,314	—				
			主な活動指標と達成率			企業のNPO現場体験活動の参加企業数	目標値	3	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 企業や行政職員を対象としたNPO現場体験の実施、企業とNPOの協働推進セミナーでの協働事例の発表等を通じ、NPOの社会貢献活動等について様々な主体が理解を深めることで、協働の推進が図られた。 引き続き、これらの研修等を通してNPO、企業、行政等の多様な主体による協働の推進に努める。			
						[社]	実績値	3				
			NPO現場体験研修参加人数	目標値	31							
			[人]	実績値	32	達成率	103.2%					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-7-(2)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
4	<b>災害ボランティアセンター運営支援事業</b> （ H25 ～ ） 県民生活・男女共同参画課 県内で大規模災害が発生した際に、被災地でボランティアの力が十分に発揮できるようにするため、災害ボランティアセンターの機能強化を図る。	①運営スタッフ研修の実施 市町村社会福祉協議会及び協力団体等の構成員を対象に災害ボランティアセンターの設置と運営に係る研修を実施 ②運営リーダー研修の実施 災害ボランティアセンターの運営の核となり、外部支援も高レベルで行うことができるリーダーの養成研修を実施 ③運営現地研修の実施 災害ボランティアセンター運営リーダーの中から受講者を選定し、被災地現地研修を実施	運営スタッフ研修を県内各地で行うと共に、運営リーダーを養成する研修を実施した。 また、運営現地研修として、県社協及び市町村社協職員を久留米市及び能登半島災害ボランティアセンターに派遣し、被災地の支援を行うと共に実践的な研修を行った。 引き続き関係機関と連携して災害ボランティアセンターの機能強化を図る。
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	
	4,994 (0)	4,955 (2,477)	